

教科の年間指導計画

広島市立美鈴が丘中学校

学年	1 学年		教 科 目 標				
教科	国 語		ものの見方や考え方を広げ、自分の意見を分かりやすく伝えようとする力を育てる				
月	週	単元	小単元・項目	時数	学 習 活 動	評価方法	
4	3		野原はうたう 書き留める・本と出会う・調べる 情報を正確に聞き取ろう（練習）	3 3 1	表現の特徴や音声の働きや仕組みについて理解し、それを生かした朗読をする。 本やインターネットなどから必要な情報を集めるための方法を身につける。 情報を正確に聞き取り、要点を押さえてメモに取る。	単元別漢字 ノート ワーク 漢字ノート 定期試験 書写 スピーチ 学習プリント 聞き取りテスト 挙手・発表 小テスト	
5	5		にじの見える橋 話し言葉と書き言葉（言葉1） 友達をみんなに紹介しよう（話す聞く）	5 2 3	登場人物の心情を表す表現に着目して、作品の理解を深める。 登場人物の行動からその気持ちの変化を捉える。 話し言葉と書き言葉の違いについて考え、それぞれの特徴を理解する。 聞き手が知りたい情報を考えて、日常生活の中から交流を通して話題を決め、話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方に注意して、聞き手にわかるようにスピーチする。		
6	5	1	ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まって わかりやすく説明しよう（話す・聞く） スピーチ名人になろう（練習） 漢字の組み立てと部首 初めての詩 詩四編 言葉を集めよう 言葉のまとまりを考えよう（文法の扉1）	3 6 3 1 2 3 2 2	身近なものについて説明された文章を読み、文章の中で使われている言葉の意味や内容を捉える。段落の役割に着目して文章を読む。 文章と図の関連や段落と段落の関係に注意して文章の構成を捉える。 伝える目的や相手を明確にして情報を集める。 説明する観点を決めて情報を整理し、わかりやすい構成を考えて書く。 自分の思いや考えをわかりやすく伝えるために、構成を整え、聞き手を意識して話す。 漢字の組み立てと部首を理解する。 筆者の文学の言葉に対する考え方に触れ、自分なりの考えをもつ。 詩の表現の特徴に着目して読み、描かれている情景を想像しながら音読する。 観点を決めて多くの言葉を集め、その言葉を使って日常生活を題材とした推薦文を書く。 言葉の単位とその働きについて理解する。		
7	3	2	おいしい読書 雪とパイナップル 江戸からのメッセージ 読書案内 平和教育プログラム（人々の平和への願い）	4	本や文章を読み、必要に応じて引用して紹介する学習活動について理解する。 本から情報を集めるための方法を身につけ、目的に応じて必要な情報を読み取る。 作品に書かれているものの見方や考え方を捉え、自分のものの見方や考え方を広げる。 自分たちの学校や地域社会の平和について考える。		
9	4		星の花が降るころに 大人になれなかった弟たちに 指示する語句と接続する語句（言葉2） 項目を整理して伝えよう（書く） シカの「落ち穂拾い」 流れを踏まえて話し合おう（練習）	5 5 2 4 5 1	文脈の中で使われている語句の意味を捉え、情景を想像して読む。 登場人物の気持ちや行動、場面の展開や描写に注意して読み取る。 登場人物の行動や情景描写などに着目して読み、作者の思いを捉える。 表現の特徴や、時代の描かれ方などに着目し、自分を見つめ、生き方を深めていくことの大切さを考える。 指示する語句と接続する語句の働きについて理解する。 伝える事柄・目的・相手に応じて、項目を立てて案内文を構成し、内容を整理し、わかりやすく伝えるために案内文を工夫して書く。 記録の文章の構成を知り、図表の役割に着目して事実とそれに基づく筆者の考えを読み分ける。 伝えたい事実や事柄について、具体的な記録として図表などを添えて、わかりやすく明確に書く。 話し合いの話題や方向を捉えて話したり聞いたりする。		
10	5		音読を楽しもう「いろは歌」（話す・聞く） 七夕に思う 蓬萊の玉の枝 「竹取物語」 今に生きる言葉 故事成語を使って体験文を書こう（練習）	1 1 4 2 2	仮名遣いに注意して音読し、古文の言葉の響きや調子に読み慣れる。 七夕を題材にした和歌、随筆、俳句を読み、古典の世界に触れる。 語句に注意しながら、現代の文章と古文とで異なる部分を確認し、古文の表現の特徴を知る。 仮名遣いに注意し、古文のリズムを味わいながら音読し、古典の文章に読み慣れる。 「矛盾」の故事を音読し、漢文独特の言い回しに読み慣れる。 故事成語の由来を述べた漢文を読み、表現の特徴を知る。 自分の生活を振り返り、故事成語を使って体験文を書く。		単元別漢字 ノート ワーク 漢字ノート 定期試験 書写 体験文 発表用原稿 学習プリント 聞き取りテスト 挙手・発表 暗唱テスト 音読テスト 要約文 レポート パネルディスカッション 鑑賞文 小テスト
11	5		話題を捉えて話し合おう だれが・なにを・どうする（文法の扉2） 流氷とわたしたちの暮らし 調べたことを報告しよう	5 2 6 4	バズセッションの方法と進め方を理解し、身近な課題について議論の流れを捉えて話し合う。 文節どうしの関係、連文節、文の組み立てについて理解する。 文章の中心となる部分やそれを支える部分を読み分け、目的や必要に応じて要約したり要旨を捉えたりして、筆者の考えを捉える。 文章を読んで得た情報をもとに、自分のものの見方や考え方を広げる。 日常生活の中から課題を探し、調べたことを工夫して整理する。 自分の考えをわかりやすく伝えるために、書き方や構成を工夫する。		
12	3		漢字の音訓（漢字2） 少年の日の思い出	1 7	漢字の音と訓について理解する。 場面展開や人物の描写に注意して作品を読み、登場人物の心情の移り変わりを捉える。 文脈の中における語句の意味を正確に捉えて作品を読み、登場人物のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。		
1	4		様々な表現技法	2	言葉の並べ方の工夫や比喩について理解する。 観点を決めて作品を鑑賞し、その魅力を伝える文章を書く。 書いた文章を互いに読み合い、作品の捉え方や表現のしかたについて意見を述べる。		
2	4		感じたことを文章にしよう（書く）	4			
3	3	6	単語の性質を見つけよう 言葉を探検する（話す・聞く・書く） 漢字の成り立ち（漢字3） 木は旅が好き	3 6 2 3	単語の分類について理解する。 伝えたいことを、効果的な図表を入れたポスターにしてまとめ、互いに読み合い、自分の表現に生しながらまとめる。 日常生活の中から言葉について調べ、話の構成を工夫して話したり、発表を聞いたりする。 漢字の成り立ちについて理解する。 詩の中の言葉や表現を、作者の思いを想像しながら読み味わい、自分のものの見方や考え方を広げる。		
		随時	書写（楷書・仮名・行書）	20	楷書・仮名・行書の基本的な書き方を学び、日々の諸活動に生かす。		
総授業数			1 4 0 時間				